

政策目安箱へのご意見と党の対応について(2019年2月前半分 :2/1~14)

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	党の対応
経済 (37)	マクロ経済	2	経済政策、電子マネー	マクロ経済政策については、国政課題の柱の一つであり、今後も、党の政務調査会、オンラインサロン等において活発な議論を継続していきます。
	統計不正	9	統計不正問題等	統計不正問題については、霞が関全体の問題であると考えています。公正な統計監察評価を行うためには監察委員会の第三者性の確保に関するガイドラインの整備や英国型の国家統計局の創設のほか、会計検査院の強化等も不可欠であると考えており、予算委員会等で政府に対しての提案を引き続き行います。
	税制	5	消費減税、ポイント還元、マイナンバー、学生所得控除	消費税、軽減税率、平準化策等、政府与党案の全てに反対の立場であり、マイナンバーをベースとした税制の推進を目指します。
	マスコミ	7	NHK、マスコミ報道	NHK、マスコミのあり方については、これまでも予算委員会、総務委員会等において取り上げておりますが、今後とも、ご意見を踏まえて国会審議に臨んでまいります。
	知財	1	著作権	著作権法改正法案の審議に向けて、ご意見を参考とさせていただきます。
	エネルギー	2	エネルギー政策、原子力	ご意見を参考とさせていただきます。わが党は原発再稼働責任法案 https://o-ishin.jp/houan100/houan05.html を提案しており、原発ゼロとのスタンスは取っておりません。
	観光	1	オリンピック誘致	事実関係を調査したところ、誘致にかかるコンサル費用は、寄附や協賛金による活動として行われ、税投入は一切行われていないとのことでした。貴重なご意見ありがとうございました。
	交通・住宅	5	道交法、建築基準法、インフラ長寿命化、航空	いずれも貴重なご意見であり、ご意見としてうけたまわりました。特定化学物質取扱いガイドラインについて、調査いたします。
	少子化	5	少子化対策、育児休業、保育士不足	保育士資格の多様化を図る法案を議員立法として提出済みです。 https://o-ishin.jp/news/bill/list05.html なお、少子化対策としては、教育無償化の実現等を中心とした取組を進めています。その他ご意見としてうけたまわりました。
社会 (33)	社会保障	2	尊厳死、薬害	尊厳死については重要な課題であり、今後、党内での議論を進めることといたします。薬害関係については事実確認を行います。
	労働	5	労働法制改革、公務員制度改革、雇用保険、あはき資格	非常勤公務員の処遇改善の必要性を井上衆議院議員が予算委員会で質問を行い、公務員改革の必要性を訴えました。労働規制改革については積極的に推進します。企業による退職事由書き換え等については、労働者の権利を損なうものであり、ハローワークに対する異議申し立てが可能です。
	外国人	5	在住外国人、土地所有、政治献金	外国人による土地所有問題については、丸山穂高衆議院議員が国会においても取り上げています。なお、マイナンバーカードを利用した在留管理の徹底強化のついて、引き続き政府にもとめてまいります。その他ご意見としてうけたまわりました。
	教育	2	ネット規制、教育基本法	文科省においても青少年を取り巻く有害環境対策に取り組んでいると承知していますが、国会でも議論の加速に努めてまいります。その他ご意見としてうけたまわりました。
	児童虐待	8	児童相談所・教育委員会改革	児童虐待対策の強化は喫緊の課題であり、オンラインサロンでの議論も踏まえつつ、浦野靖人議員を中心に超党派での法改正に向けた取組を進めるとともに、地域の実情に合った対策が可能となるよう、地域への権限移譲の必要性を訴えてまいります。
	法務	5	成年後見制度、弾劾裁判所、動物愛護、少年法、死刑制度	いずれも貴重なご意見であり、党内での精査を進めます。なお、動物愛護法については、串田衆議院議員を中心に、国会においても積極的に議論を行っています。その他ご意見としてうけたまわりました。
	人権	6	アイヌ新法	アイヌ新法に関しては、既に国会に提出されているところでもあり、いただいたご意見については所管委員会において法案審議の参考といたします。
外交 (48)	防衛	3	憲法第9条等	憲法改正審議会における議論の加速に全力を尽くします。
	米国	3	米朝首脳会談、沖縄基地問題	井上英孝衆議院議員が予算委員会において、日米首脳間の協力のもと拉致問題等の解決につなげるよう政府に対して要望をおこなっています。沖縄の米軍基地問題は、日本全体で取り組むべき課題であり、手続法提案等、国政政党としての責任を果たしてまいります。外交防衛に関する勉強会を開催するなど引き続き党内議論を進めます。
	ロシア	4	北方領土等	北方領土問題にかかる対露交渉については、新しいアプローチ、現実的なアプローチを支持してまいります。外交防衛に関する勉強会を開催するなど引き続き党内議論を進めます。
	韓国	31	議長発言、徴用工、慰安婦等	井上英孝衆議院議員や丸山穂高衆議院議員等、韓国に対してより実効性のある対抗策の必要性について、政府に意見を出しています。なお、外交防衛に関する勉強会を開催するなど引き続き党内議論を進めます。
	北朝鮮	5	ミサイル、拉致問題等	党内に拉致対策本部を設置しています。政府与党とも協力し拉致問題の解決をはかってまいります。なお、外交防衛に関する勉強会を開催するなど引き続き党内議論を進めます。
	中国	2	北朝鮮外交、孔子学院	中国の協力も得ながら北朝鮮外交を進めることの必要性について認識しています。機密漏洩問題については、オンラインサロンで議論を進めるとともに、国会審議でも取り上げてまいります。
機構 (12)	選挙	7	選挙制度改革、公選法、国会改革、国籍条項	わが党では衆議院議員定数削減法案等を提案しています。 https://o-ishin.jp/news/bill/list01.html 選挙制度改革に向けて必要な論点整理を進めるとともに、引き続き党内議論を進めます。大学生の投票については、ネット投票の実現等、様々な方策を検討してまいります。その他ご意見としてうけたまわりました。
	地方行政	5	大阪万博、地方移住、クレーマー対応	公務職場におけるクレーマー対応等については、その状況について党内で情報収集を行います。地方創生に向けて様々な事業が実施されているところであり、わが党としても企業の地方移転等について賛成の立場です。その他ご意見としてうけたまわりました。
その他 (80)	党のあり方	28	候補者、都構想等	ご意見としてうけたまわりました。
	その他	52		ご意見としてうけたまわりました。
2月前半分計		210		(2019.2.1~14)
2019年度総計		398		(2019.1.22~)